



アヤマ

Suwa 諏訪 す わ

本社
取材部 0266-58-2000
0266-58-5385
0266-53-2000
0266-53-6789
広告部

hodo@nagano-np.co.jp

内科・消化器内科・小児科

小松内科クリニック

診療時間: 9時~12時 15時~18時
休診日: 日曜日・祝日・第2木曜日
諏訪市中洲神宮寺245-18 ☎53-7631

戦争の悲惨さを伝えたい

広島平和の旅 中学生が市長に報告

諏訪市教育委員会の平和記念事業「広島平和の旅」で広島市に行った市立中学校の2年生8人が27日、市役所の金子ゆかり市長のもとを訪れ、同事業で学んだことを報告した。原爆ドームや広島平和記念資料館の見学、平和記念式典への参列などから感じたこととを1人ずつ発表。世界恒久平和の実現のために、家族や友人に争いで命を失う悲しさを伝えていくことを誓った。

同事業は、8月5日から7日までの3日間で実施した。一行は、平和記念公園を訪れて資料館を見学したり、被爆者の体験を聞いたりして、原爆や戦争の悲惨さ、平和の尊さを学んだ。6日には同公園で開かれた平和記念式典に参列し、世界の平和を願った。

生徒らは「資料などで原爆投下後の悲惨さや被爆後の苦しみを見て衝撃を受けた。この学びを友人や家族たちに伝え、平和を守りたい」「被爆者の写真を見て胸が苦しくな

いる世界情勢などに触れながら、「今回の学びを家族や友人に伝えてほしい。この経験をこれからの人生に生かしてもらえれば」と生徒らに呼び掛けた。

今後生徒らは、自身の学校の文化祭などで今回の体験を発表して全校生徒に学びを共有する。このほか、報告集としてまとめたものを冊子にし、市内の学校や図書館などに配布する。



広島平和の旅で身に染みた思いを金子市長らに報告する生徒ら

爆者の写真を見て胸が苦しくな